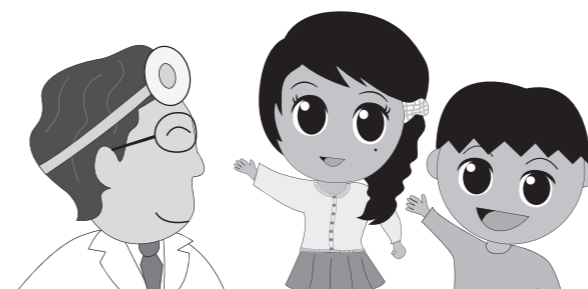


講師 定員 費用 持ち物 申込期間 問合せ先

場所	開催日時	内容
地域子育て支援センター (ショッピングプラザ日光内) ☎22-2299	10月7日(水) 午後2時～3時30分	◎ママのミニ学習会「からだ編」こどもの病気～知って安心！ 予防と対応～ 講師…吉原重美氏 申…10月5日(月)まで ※お子さんを預かります
	10月8日(木) 午前9時30分～11時30分	◎ミニ動物園～かわいい動物に触れてみよう～ 場所…今市運動公園 ※雨天の場合は、10月9日(金)
	10月16日(金) 午前9時30分～11時	◎パパママ子育て体験塾～保育園ってどんなところ？～ 場所…しばやま保育園 定…親子10組(先着順) 申…10月8日(木)まで
	10月21日(水) 午前10時30分～11時15分	◎親子ふれあい歌遊びを楽しもう
	10月23日(金) 午前10時～午後2時	◎秋の遠足～リンゴ狩り～ 行き先…リンゴ園(宇都宮市内) 申…10月1日(木)午前9時から 定…親子20組(先着順)
	10月27日(火) 午後2時～3時30分	◎ママのミニ学習会「こころ編」幼児期は自立へのステップ～感情の育て方～ 講師…小野原美美子氏 申…10月23日(金)まで ※お子さんを預かります
日光親子ふれあいひろば (日光福祉保健センター内) ☎54-3001	10月15日(木) 午前11時15分～11時45分	◎音楽であそぼう！ 講師…川出朋子氏
	10月26日(月) 午前10時30分～11時30分	◎ハロウィンお楽しみ会 講師…市国際交流員 申…10月20日(火)まで
鬼怒川親子ふれあいひろば (藤原保健センター内) ☎76-0881	10月2日(金) 午前10時～正午	◎ひだまりサロン「ミニミニ運動会」 持…タオル 費…100円 ※赤ちゃんもできる室内運動会
	10月13日(火)～16日(金) 午前10時～正午	◎ハロウィン飾りを作ろう 費…300円 申…10月9日(金)まで
	10月19日(月) 午前10時30分～11時30分	◎絵本と遊ぼう！ 講師…子どもと本を楽しむ会「ばおばぶ」
足尾親子ふれあいひろば (足尾認定こども園) ☎54-3001 (日光親子ふれあいひろば)	10月19日(月) 午前10時～正午	



# 元気予報

にし かわ かず あき  
今市医師団幹事 西川クリニック 西川 和明

## カラーコンタクトレンズ

コンタクトレンズは、視力矯正の手段としては身近なものとなり、およそ1,300万人が使用しているといわれています。使用者の増加に伴い、目の障害を起す人も増加しています。特に視力矯正の目的ではなく、ファッション目的で使用される、カラーコンタクトレンズの普及に伴って急増しています。

そもそも、コンタクトレンズは目の障害を起す可能性があるため、高度管理医療機器に指定されており、使用に際しては医師の診断が必要です。また、使用後も定期的な通院が推奨されています。そのため、医師の適切な指導の下では、眼障害はほとんど起きていませんでした。しかし、カラーコンタクトレンズは、従来は装飾品と同じ扱いであったため、医師の診断なしに使用が可能でした。コンタクトレンズをしてはいけな人が使用してしまったり、使用に際しての衛生管理が不適切という問題がありました。使用後の通院

も、ほとんど行われておらず、眼障害が現れても発見や治療が遅れる傾向にありました。

また、コンタクトレンズの材質に關しても規制が緩く、そのことが眼障害の原因にもなりました。具体的には、酸素透過性が低い素材のため、角膜が酸素不足になったり、コンタクトレンズの模様によって角膜や結膜が傷つけられたりといったことが起こりました。

このような状況を踏まえ、現在では、カラーコンタクトレンズも高度管理医療機器に指定され、使用には医師の診断が必要になりました。それでも、不適切な使用や販売が後を絶たず、眼障害も増加傾向にあるのが現状です。

繰り返しになりますが、コンタクトレンズの使用には、医師の診断が必要です。装着後も定期的な通院が必要です。

視力低下や視野のゆがみ、目の痛み、眼脂などの症状が出現したときには、コンタクトレンズによる眼障害の可能性があります。早期に眼科を受診し、適切な治療を受けましょう。

# 市民文化

川柳

選者 大橋芳明

デパ地下の試食巡っている小腹

吉新勝夫

あさがおの観察日記頼まれる

伊藤和子

ママチャリを走らす朝のチラシ達

吉原一典

子の夢を叶えて欲しい日が昇る

福田英子

下り坂笑い上戸の膝と行く

小曾根光秀

俳句

選者 須藤火珠男

朝顔や母絵手紙の第一歩

湯沢くに

盆飾り孫が指さす茄子の馬

池田三夫

ベルトの穴足してこの夏過ごしけり

白土武夫

秋立つやそよりと風の通り過ぐ

星野シズ

見つめ合うゆかた愛らし夏祭り

植竹勝

短歌

選者 阿久津伸一

山百合を残して草刈る汗だくの息子の背中墓石に映りぬ

福田きくい

峡の村厚き雲海に覆われておとぎの国と化して鎮もる

関根真佐子

江戸宿場大内宿の家並と茅葺き屋根が郷愁誘う

渡辺文夫

赤々と参道埋める曼珠沙華行き交う人に故人を重ね

青木照夫

雲霧の峰薄墨の絵のごとく茜の色の胸にしみ入る

植竹勝

### 作品を募集しています

氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、郵送またはFAX、メールでご応募ください(二重投稿は不可)。  
なお、漢字には、ふりがなを明記してください。  
応募先およびくわしくは  
秘書広報課 広報広聴係  
☎(21)5135・FAX(21)5109